

ミドリガメ対策知ろう 12日見学ツアー 25日フォーラム

外来種のミシシippアカミミガメ(ミドリガメ)の繁殖抑制に取り組む明石市は7月、ミドリガメの引き取りや、捕獲の様子などを見学する「カメツアー」、今後の展望を考えるフォーラムを行う。

引き取り(カメポスト)は、8日=二見市民センター(二見町東二見)▽9日=大久保市民センター(大久保町大窪)▽15日=魚住市民センター(魚住町西岡)

▽17日=市役所本庁舎(中崎1)北側。いずれも午前9時半~11時。持参が難しい場合、日時を相談の上、市職員が自宅を訪問する。受付は☎078・918・5585

引き取ったカメは神戸市立須磨海浜水族園内の淡水ガメ研究施設「亀楽園」に収容する。

カメツアーは12日午前10時から。明石市内の川やため池で現状や捕獲の様子を見学する。定員20人。参加費100円。

「あかしいきものフォーラム」は25日午後1時半から、市生涯学習センター(東仲ノ町)。岡山理科大教授で市のアカミミガメ施策のアドバイザーを務める亀崎直樹さんの講演、国と市の担当者による取り組み報告、パネル討論がある。定員120人。参加無料。

ツアーとフォーラムの参加希望者は市環境総務課(☎078・918・5029)に申し込む。ツアーは7日まで、フォーラムは17日まで。いずれも応募多数の場合は抽選。
(新開真理)